

## マドリッドハイライト(Madrid Highlights) (抄訳)

June 2012: No.02/2012

- マドリッド専門家会合  
2012年7月2日から6日にかけて、第10回マドリッド専門家会合がジュネーブで開催されます。主な議題は、共通規則の改正、議定書第9条の6の見直し、国際登録の分割の導入、翻訳の見直しです。作業文書などは[こちら](#)をご参照ください。
- マドリッドシステムリーガルフォーラム
- 加盟国情報
  - フィリピンの議定書への加盟  
フィリピンは2012年4月25日に議定書に加盟し、2012年7月25日から発効します。発効日の後の国際登録によって同国を領域指定することができますが、発効日前からある国際登録によって同国を事後指定することができませんので注意してください。詳しくは[Information Notice No.9/2012](#)をご参照ください。
  - コロンビアの議定書への加盟  
コロンビアは2012年5月29日に議定書に加盟し、2012年8月29日から発効します。詳しくは[Information Notice No.10/2012](#)をご参照ください。
- 個別手数料の変更
- オンラインサービス  
Madrid Real-time Status (MRS)、Madrid Electronic Alert (MEA)、Madrid Portfolio Manager (MPM)の3種類の新しいオンラインサービスがリリースされています。詳しくは[こちら](#)をご参照ください。
- ROMARIN 顧客満足度調査結果
- 第134回 INTA 年次会合への参加報告
- マドリッド制度に関するセミナー  
2012年6月21日から22日にかけて、ジュネーブにおいてマドリッド制度に関するセミナーが開催されました。46回目となる今回は、世界中の企業や官庁などから約50名の参加者が集まりました。単なるマドリッド制度に関するトレーニングにとどまらず、関係者との交流を図る貴重な機会になっています。次回は2012年11月にジュネーブのWIPO本部で開催される予定です。

- マドリッド制度に関するユーザーの声  
マドリッド制度のユーザーの声をまとめたビデオインタビューがリリースされました。  
ETi、Orka Group、Microsoft、Treasury Wine Estates、ソニーおよび資生堂にご協力いただきました。  
[こちら](#)から視聴できます。
  
- 制度プロモーション活動  
中国、欧州、日本、ロシア、米国にマドリッド制度の普及促進を図るための外部コンサルタントを設置し、積極的に制度の周知を行うと同時に、ユーザー側の制度の利用実体や改善要望などの情報を集めています。
  
- マドリッド制度のコツ（第2の個別手数料について）  
国際登録に関する料金は国際出願時に原則として徴収されますが、キューバ、ガーナおよび日本の領域指定では、後で第2の個別手数料の支払いが必要になります。支払いがない場合は当該国に関する国際登録が取り消されます。支払期日などの詳細は登録通報や最終処分通知などに記載されていますので、特に上記国からの通報には注意を払ってください。
  
- その他の情報
  - 国際登録簿の抄本の請求
  - 国際事務局からの連絡方法の変更  
国際登録に関連する欠陥通報は 2012 年 4 月 30 日から書留郵便で送付されています。
  - WIPO の休業日（2012 年下半期）  
9 月 6 日、10 月 25 日、12 月 25 日、12 月 26 日、12 月 31 日